

成田セイリユウ

滋賀県議会議員

Vol.34
2014年秋号



成田セイリユウ プロフィール

1974年8月15日 大津市生まれ
唐崎小、唐崎中、膳所高卒業
龍谷大学法学部政治学科卒業
民主党・県民ネットワーク所属

滋賀県議会 政策・土木交通常任委員会 委員
滋賀県議会 体育振興・健康づくり対策特別委員会 委員
大津市消防団唐崎分団 班長
唐崎学区体育振興会 常任理事

NPO法人おつ環境フォーラム 理事
滋賀県ボランティア協会 会長
一般社団法人大津青年会議所 副理事長
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟 運営委員

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎 1-3-9 e-mail mail@narinari.net URL http://www.narinari.net Twitter @narinari_net

成田セイリユウから、みなさまへのお願い

- 滋賀県・大津市に関するご質問、ご意見をお寄せください。
- 活動や報告についてのご意見、ご感想をお待ちしております。

- 定期的に県議会活動レポートを送付いたします。必要な方はご連絡ください。
- ボランティアスタッフを募集しております。

風でとまらない湖西線！湖西線の利便性の向上を！

湖西線利便性向上 プロジェクトチームの発足

- ① 湖西線の利便性向上に関すること
- ② 湖西線の利用促進に関すること
- ③ 湖西線沿線のまちづくりに関すること
- ④ その他湖西線全般に関すること

を検討事項に

三日月大造知事による JRへの協力要請の結果

- ① 志賀駅から比良駅までの約2.5kmの防風柵の設置（2016年1月完成予定）
- ② 和邇駅での折り返し運転設備（2019年春完成予定）

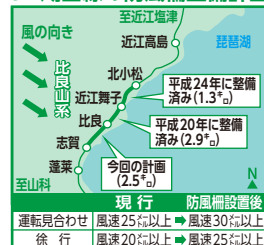
防風柵設置により運転見合わせ時間が
概ね1/3に削減

今後の課題

- ・ 比良おろしの予報に関する研究の活用
- ・ 湖西線のダイヤ改善
- ・ 和邇駅以北の代替バス等の対応
- ・ バリアフリー化
- ・ 湖西線各駅からの交通 等

沿線の住民・企業・ 事業所と連携・ 協力しながら できることから 一つ一つ着実に

JR 湖西線の防風柵整備計画



湖西地域の 活性化について

成田 観光資源を効果的に活用するために、地域住民や団体と一緒に議論をしながら、地域をつくり、地域の活性化につなげていく必要があるのでは？

三日月知事 市町や観光協会をはじめ交通事業者や観光事業者、地域の方々が連携して取り組むことが重要。地域との活発な意見交換を行いながら、観光振興により湖西地域が元気になるよう一緒に努めてまいりたい。

成田 国道161号、バイパスの渋滞、歩道自転車道の整備など、湖西地域の活性化等、湖西地域の道路整備を推進していく必要があるのでは？

三日月知事 脆弱な、この湖西地域の道路網の整備・改善に努めてまいりたい。

成田 湖西地域においても地震、河川や砂防などに対し、新たな工法も活用しながら、安全安心の県土づくりが必要では？

三日月知事 経済性、施工性、安全性、歴史的景観や自然豊かな風土など滋賀の地域特性にふさわしい工法を活用してまいりたい。

チームしが県議団 結成へ!!



「びわ湖と共に、心をつなぎ、力をひとつに」の想いを県議会でも示すべく、10月31日に「チームしが県議団」を設立することとなりました。二代表制の下、善政競争を行っていき、滋賀のために、子どもたちの未来のために、三日月知事と議論を行いながら、前へ進めて参りたいと思います。

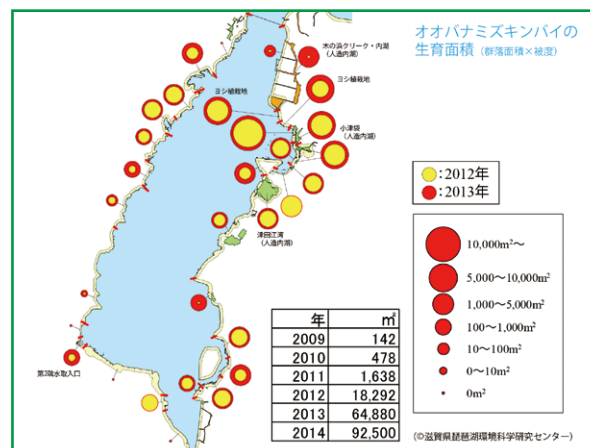
所在不明児について

▶ 成田 乳幼児健診を受けていなかったり、学校に通っていないか、家庭訪問しても子どもに会えない、住民票の住所に居住実態がないといった子どもたちを所在不明児（居所不明児）という。家庭訪問を拒否する家庭や、居住実態が把握できない家庭は虐待発生のリスクが高いとして対策が必要では？

▶ 健康福祉部長 要保護児童対策地域協議会において、ケース情報を一元的に管理し、関係機関が情報共有しながら具体的な支援を検討・実施

滋賀県の状況

46名（内34名 外国籍児童） 5/1現在
4名（全て外国籍児童） 10/10現在
→ 入国管理局に確認中



繁殖するオオバナミズキンバイ



全国から集まったVUSAの学生による外来水生植物の駆除作業



再生することがないよう監視を丁寧に行い、根絶を目指す。



生物多様性について
現状、南湖において大きな課題となっている侵略的外来水生植物と水草について、質問を行いました。とりわけ、オオバナミズキンバイ等の根絶、1940年前後の水草の状態に戻すなど、南湖の生態系を再生するための施策について9月定例会議本会議において議論を行いました。

▼ 成田 補正予算として、4300万円追加したが、これによりどこまでオオバナミズキンバイ等の駆除が可能なのか？
▼ 琵琶湖環境部長 機械の導入が困難な小規模群落等の約1万㎡を除いた、残りの大規模群落約8万2500㎡を対象として、当初予算の直轄事業、ボランティア活動などと併せて、今回の補正予算により駆除する計画。来年度は、残された小規模群落や、その後再生・拡大した区域について徹底駆除を行うことにより、管理できる状態にし、その後再生することがないよう監視を丁寧に行い、根絶を目指す。

三日月知事 マザーレイク21計画第2期では、ご指摘のとおり、良好な環境と適正な人間活動とのバランスの中で、水草の繁茂状況をかつての状態に戻すというものを掲げながら、「南湖再生プロジェクト」を掲げて、取組を進めている。水草対策以外にも、ヨシ帯の造成、砂地の造成、湖底の耕耘、それによる漁場の回復等々、川の流れる水質対策も含めて、南湖生態系の回復に向けて、今、関係機関が連携して取り組んでいる。

▼ 成田 「南湖における水草対策全体計画」では、目標を1930年代から50年代の状態を目指しており、富栄養化した土壌に対し、栄養除去や湖に流れ込む栄養の一層の削減、水位操作による極端なる水位低下の抑止、琵琶湖固有種の水草の繁殖、琵琶湖固有種の草食性のワタカの増加など、望ましい水草の状況になるように管理していきける体制を整え、適切な南湖の生態系を再構築する必要があるが、南湖の生態系の再生に向けての知事の決意は？



水草の刈り取り船

成田セイリユウ 活動アルバム



武雄図書館調査(佐賀県)



ランチブロック工法山口県